

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2019-131435

(P2019-131435A)

(43) 公開日 令和1年8月8日(2019.8.8)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
CO4B 28/14 (2006.01)	CO4B 28/14	2E162
CO4B 24/38 (2006.01)	CO4B 24/38	4G112
CO4B 18/16 (2006.01)	CO4B 18/16	
EO4C 2/04 (2006.01)	EO4C 2/04	F

審査請求 未請求 請求項の数 10 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号	特願2018-15668 (P2018-15668)	(71) 出願人	598015084 学校法人福岡大学 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
(22) 出願日	平成30年1月31日 (2018.1.31)	(74) 代理人	100099508 弁理士 加藤 久
		(74) 代理人	100182567 弁理士 遠坂 啓太
		(74) 代理人	100197642 弁理士 南瀬 透
		(72) 発明者	重松 幹二 福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号 学校法人福岡大学内
		(72) 発明者	佐藤 研一 福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号 学校法人福岡大学内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 石膏成形体およびその製造方法、ならびに、前記石膏成形体を含む建築用材料

(57) 【要約】

【課題】 耐火性に優れ、かつ、曲げ強度に優れた石膏成形体およびその製造方法を提供する。また、当該石膏成形体を含む建築用材料を提供する。

【解決手段】 石膏と酢酸セルロースを含有し、前記酢酸セルロースの含有量が、前記石膏と前記酢酸セルロースとの合計100質量部に対して6質量部以上35質量部以下である石膏成形体。また、前記石膏成形体は、石膏と酢酸セルロースとの合計100質量部に対して、酢酸セルロースを6質量部以上35質量部以下含む原料を混練し、混合物を得る混練工程と、前記混合物を成形する成形工程と、を有する石膏成形体の製造方法により製造できる。

【選択図】 図2

